

長屋暮らし、 幼な妻



成人向

Adult
Only

つゆのあとすき、夫婦の事情

2



長屋の朝は
賑やかだ

コトコトコトコト



すっかり
近所のニワトリが
目覚まし時計に
なってしまった

ポキキ...



ふふっ

猫さんも
朝から
元気ですね

もうご飯は
食べましたか？

あ
新次郎さん！
おはよう
ございます

フー〜

ポ







そうなんですか？
もっと長いのかと

はは
僕がいつも花ちゃんに
怒られてるからなあ

新次郎君の
ところは
仲良しだね



おはよう
ございます

まあうちも
まだ1年くらいだし
一応新婚か

ペッ



悪い
今行く

あ
新次郎君

新次郎さん！
早くしないと
遅刻しちゃいます！



はあ…

志緒さん
花ちゃんと
仲良いからさ



奥さん…
志緒さんにて
頼んでおいて
くれない？

僕さ、昼間
ちよっと
出かけるけど
家にいたこと
しといてって















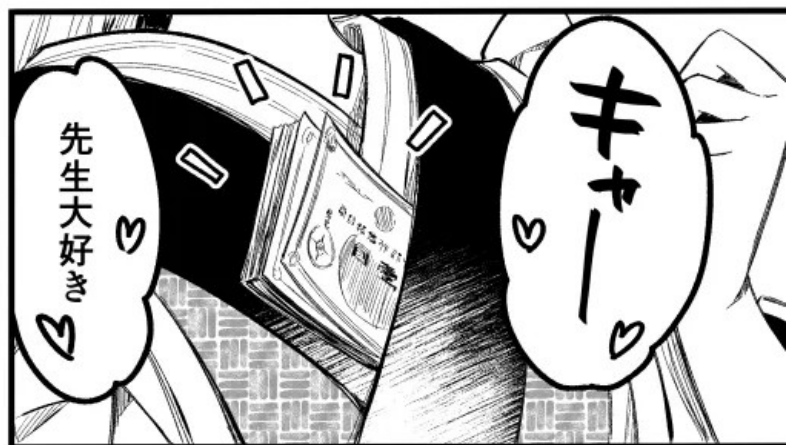


房子ちゃん
頑張るな
あたしは
触らせ
ない
けどね



房子は
可愛い
ほれ
これ
おき
なさい

もう
やだ
先生
ったら



先生
大好き

キ
ャー



健ちゃん
あたしが
養って
る
みた
い
な
モン
し
や
う
だ
か
ら
い
よ
ね

そりゃあ
旦那から
嫁が水商
売で
不満か
も
し
れ
な
い
け
ど



2人
に
お
願
い
が
あ
る
の



新次郎君
志緒ちゃん



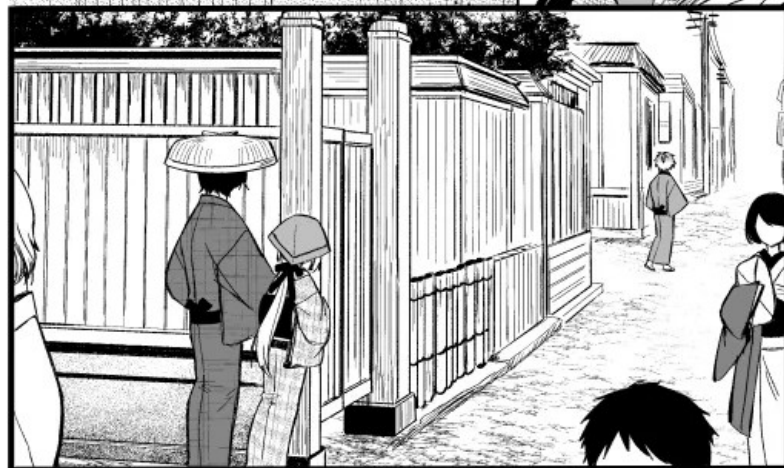
二人で
健ちゃんを
尾かけない？



大通りの方に
行くみたい
です

行きま
しょう

ああ
バレー
がない





いきなり
降ってきたな

ザアア...

わあっ
雨です!



ポッ...

高そうな
料亭が
並んでるな



新橋の
花街だ

新次郎さん
この辺って...



花ちゃんに
頼まれたの?



君ら
探偵は
向いてないね

やあ



最初から
だけど...

いつから
気づいて
ましたか?

は...はい...





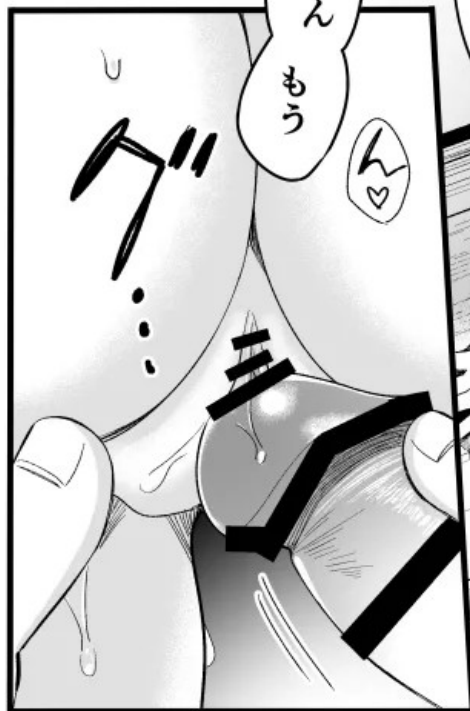






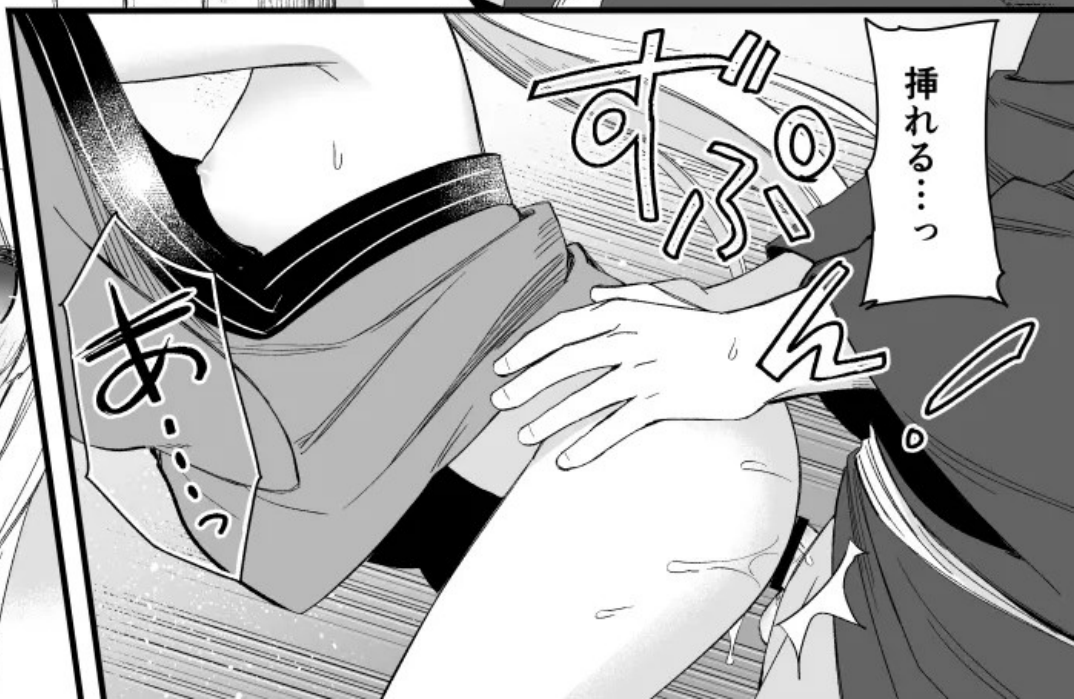






あ...
お尻に...

ごめん
もう



挿れる...

すっ
ん





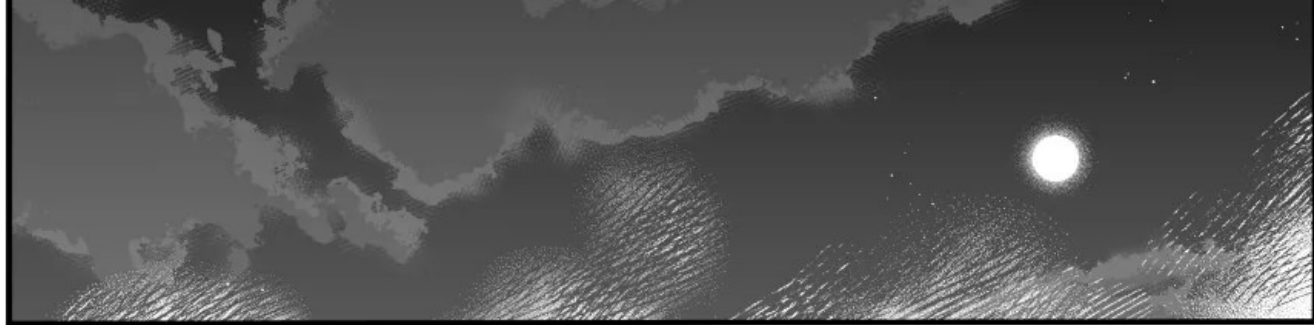














ありますね
くすくす

あ
この号にも
似たような記事が
ありますよ



三面には
よくわからない
潜入記事なんかも
載ってるよな

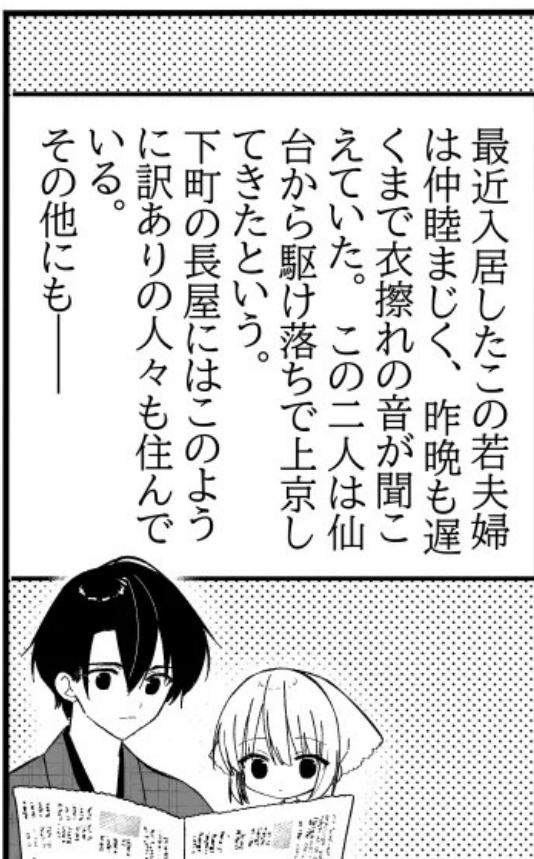
『吉原の
下足番として
働いてみた』とか

最後は逃亡して
終わってたり

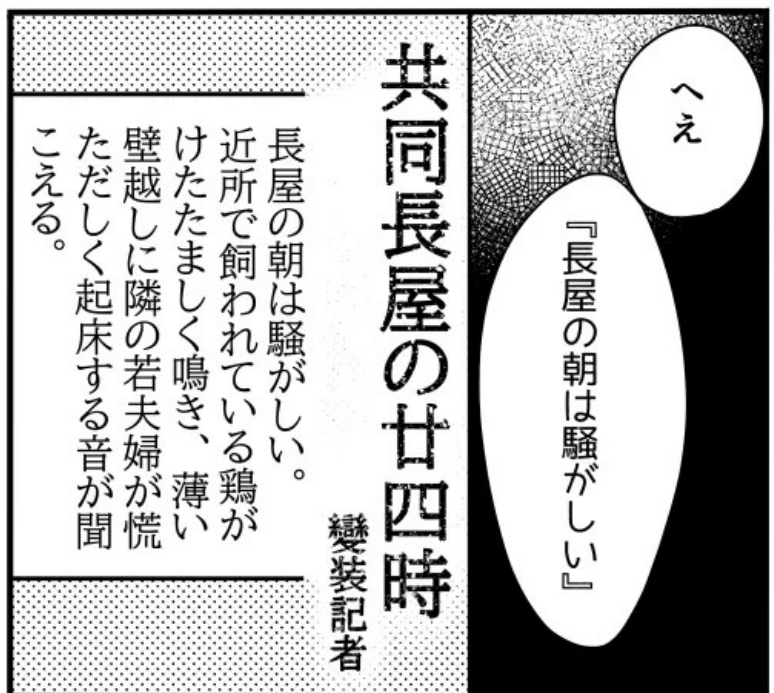


えーと…
『共同長屋の二十四時』

記者が
下町の長屋に
潜入してみたん
ですって



最近入居したこの若夫婦
は仲睦まじく、昨晚も遅
くまで衣擦れの音が聞こ
えていた。この二人は仙
台から駆け落ちで上京し
てきたという。
下町の長屋にはこのよう
に沢山の人々も住んで
いる。
その他にも――



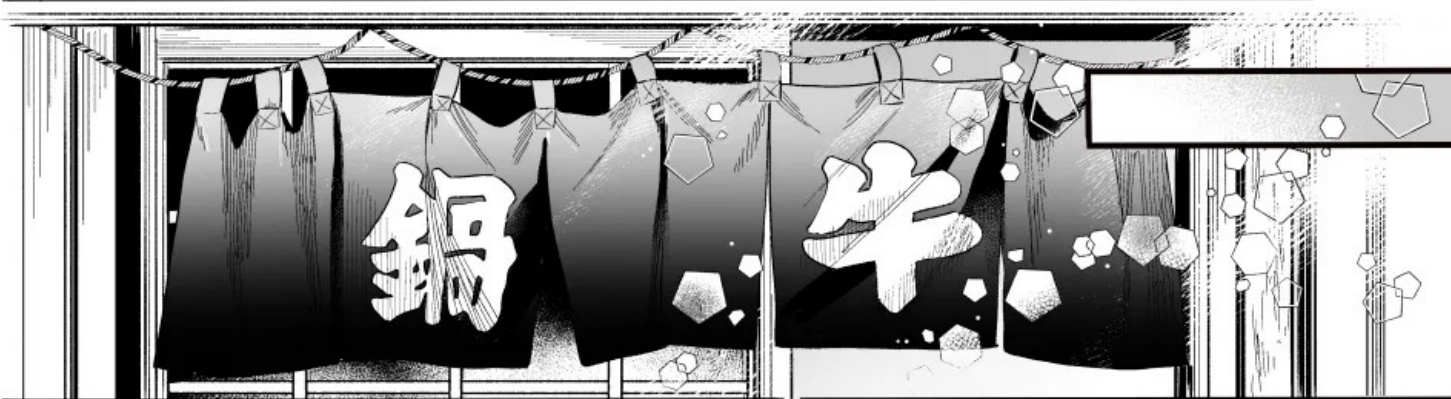
へえ

『長屋の朝は騒がしい』

共同長屋の廿四時

変装記者

長屋の朝は騒がしい。
近所で飼われている鶏が
けたたましく鳴き、薄い
壁越しに隣の若夫婦が慌
ただしく起床する音が聞
こえる。



外回りの
探訪ってやつ
だから…

正式な
記者でもないし
最近は雑誌の
風俗記事
ばかりだよ

そんなの
別に
気にしないよ！

なんで
今まで
黙ってたの？

いやあ
だって…

花ちゃんとは
カフェで出会って
そのまま家に
転がり込んだだろ

これ
『化けこみ』って
言って潜入取材の
手なんだよ

処女だった…
どうしよう

長屋に
住んでるよー

顔近いよ
ちよこ
離れて

気が
強くて
好き

長屋？
ネタになりそう

3回
通った

今は違うけど
最初に騙してた事
知られたくなかったんだ

カフェについてもその…
ちよこといかがわしい
記事を書いたし

い…
いかがわしい
記事…

後で見せて

嫌われたくなくて
言い出せなくてさ

ごめんね







まだ
出したらダメ…っ♡

おしおき
なんだから…♡

もっと
気持ちよく
して…っ♡



生娘だったのに
こんなに淫乱に
なっ…

むっ!
違うもん



健ちゃん
だからだもん



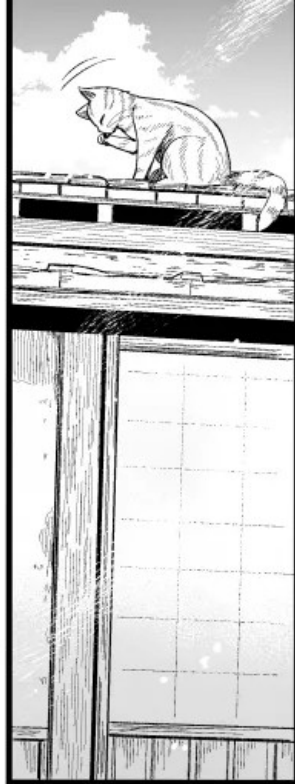
無理無理
出るって

奥…っ♡

ダメだ
夢中で
聞いてない

あ…っ♡

その動き
やめて





そのだ はな
苑田 花 (17)

志緒達の隣に住んでいる長屋の住人。
銀座のカフェ「ヤマネコ」の女給。

- ・客の隣に座って酌をするサービスあり
(喫茶店ではなくソフトキャクラ)
- ・女給の主な収入は客からのチップ

志緒達と正反対な感じに
しようと思って考えました。
歳の差夫婦です。17歳差ですが昔だと
そこまで珍しくないかも？
花は最初お姉さん系にしようと思って
ましたがロリしか描けなそうだったので
幼くしました。名残でおっぱいは大きめ
になってます。着物で着痩せしてます。

目尻強め
ネコ寄り
なまこ

苑田 健蔵 (34)

何か時代的におもしろい職業に
しようと思い探訪記者(今でいう
ルポライターのような職業)にじ
ました。
この2人はキャバ嬢と胡散臭い亭
主みたいな感じで今後も出す予定
です。



[illegible]

26ページ2段目のボツにした構図です。
これの前ページにもお尻を見せる絵があるので、別のアングルに変えようと思って描き直しました。

26ページ2段目のボツにした構図です。
これの前ページにもお尻を見せる絵があるので、別のアングルに変えようと思って描き直しました。



あとがき

時間がかかってしまいましたが2巻を出せました。
次回は夏の話になるので夏のうちに出せたらいい
なと思ってます。

一応1話完結で1冊ごとに軽くオチのある話+エロ
という形式で進めたいと思っております。

1巻はキャラ紹介的な感じで、あまり話的な展開は
なかったのが今回からやっと始まった感じです。
猫の飼い主は次回出てきます。

今回はラブホ的なところに行ってみました。
待合茶屋は時代によって多少変わるみたいですが、
大正～昭和初期くらいだと布団やお風呂の用意も
あり普通にラブホだなあという印象でした。
女性を呼んで宴会だけとかもできるらしいですが…。
一応明治末年頃のお話なのですが、ガッツリ考証し
ているわけではないので雰囲気楽しんで頂けたら
嬉しいです。

花さんのエロシーンも少しですが描けたので楽しかっ
たです。

今後もエロのメインは志緒の予定ですが、他の子の
シーンもサブで入れるかもしれません。

ではでは手に取って頂きありがとうございました！

結城リカ

長屋暮らし、幼な妻2

つゆのあとさき、夫婦の事情

電子版発行日 2026/1/5

発行 sakurawhite 結城リカ

連絡先

rikayuuki@sakurawhite.moo.jp

web



<https://sakurawhite.theblog.me/>

本書の無断複写・転載を禁止します。
Reproduction is prohibited.



東京での暮らしにも慣れてきた頃、志緒と新次郎は
 長屋の隣人からとある頼みごとをされる。
 二人で銀座のカフェに行ったり、待合茶屋で雨宿り
 をしたり、変わらず仲睦まじい二人のイチヤイチャ
 した日常を描いた初夏のお話です。

